

**6次産業化推進拠点施設運営組織組成伴走支援業務委託に係る
公募型プロポーザル二次審査 実施概要**

1 実施時間

- (1) 入室・準備 5分
- (2) プレゼンテーション 20分
- (3) 質疑応答 20分
- (4) 採点及び休憩 15分

2 実施の流れ

- ・審査開始は、提案者が入室後、準備が完了次第、事務局の案内により開始。
- ・審査は、企画提案者の書類を事前に仮審査を行い、二次審査当日にプレゼンテーション及びヒアリングの内容を踏まえ最終採点とする。
- ・質疑応答は、プレゼンテーション終了後、ヒアリング時に行う。
- ・二次審査の際は、審査の公平性を期すために、カメラ及びICレコーダーにより撮影・録音を行う。(記録の目的外利用はしない。)

3 選定結果

- ・各審査委員の審査表を集計し、点数の最も高い事業者を「契約優先交渉権者」として選定し、2番目に点数の高い事業者を「次点交渉権者」とする。
- ・審査結果における合格基準は、審査員の合計得点の6割以上とし、合格基準に達するものがない場合は、本プロポーザルでの選定は行わないものとする。